

申  
30  
号



## 安全で快適な移動空間を提供するために「働きがい」「生きがい」「やりがい」を持てる労働環境の実現を求める申し入れ

(株)JR東日本運輸サービスと団体交渉を開催

### 現場組合員の声に基づき要求を行った職場内の労働環境改善が実現！

#### 1項 我孫子事業所内における労働環境について下記の内容の改善を図ること。

(1) 健康で活き活きと働ける労働環境を実現するために、質の高い休養がとれる寝室とするための改修を行うこと。

組合  
設備老朽化により、カビの臭いなど健康を害する恐れのある寝室の改修を行うこと。

2月に休養室窓側防音マット設置から、二重サッシ化に設備改修を行い、換気ができる環境へ改修を行った。改修後も何かあれば再度申告して頂きたい。

#### 要求実現！引き続き働きやすい設備環境を目指すことを確認！

(2) 電留線構内電留1番線横の地下通路への落下防止柵については、老朽化していることから墜落事故防止の具体的対策を速やかに講じること。

組合  
落下防止柵が一部腐食・欠損が散見され、機能が成り立っていないこと自体が問題である。歩行通路から若干離れているが、そこに落下防止柵がある意味を理解し、早急に修繕を行うこと。



※イメージ写真

JR本体に申告しているが、まだ修繕できていない。JETS社員以外の人も通る箇所であり、直さないといけない箇所であることは確かだ。JR本体に強く要請している。

#### 墜落の危険がある箇所であることを認識し、速やかにJR本体に要請をすることを確認！

(3) 洗浄台通路においては、段差があり危険であることから転倒防止の具体的対策を速やかに講じること。

組合  
よく利用する箇所の段差は非常に危険であり、段差があることが分かっても転倒などが発生してしまう恐れがある。早急な修繕を行うこと。

段差は一度修繕したが、再度段差が発生した。安全会議で申告をし、JR本体も認識している。

#### 普段利用する箇所の危険性に問題意識を持ち、JR本体に強く要請していることを確認！

2項 各事業所において労働安全を脅かす設備不良箇所が散見されることから速やかに改修を行うこと。また、労働者からの意見聴取を行うなどコミュニケーションを図り、安全で安心して働ける職場環境をつくり上げること。

組合  
一部の方のハラスメントに関わる言動も発生している。ハラスメントの無い企業を目指すこと。

管理者向けでもコンプライアンス教育を行っているところである。

### 労働条件・労働環境の改善を図ることを団体交渉で確認！

#### 職場から声を上げ、

#### 輸送サービス労組の力で働きがいのある職場を実現しよう！

全項  
終了

会社

会社

会社

会社